

ぎんせい

第91号
平成29年1月1日
発行



12月2日 ふれあいの会（3階体育館）

新年ご挨拶

障害者支援施設 銀星の家

銀星の家

明けましておめでとうございます
皆様には健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。旧年中は障がい者福祉にご理解とご協力を賜りまことにありがとうございました。

この四月からは昭和二十六年社会福祉法人制度の創設以来、抜本的改革が行われます。主な改正内容としては、経営組織のガバナンス強化や事業運営の透明性の向上、財務規律の強化や地域における公益的な取組を実施する責務等について、今年度中に実施することになります。この制度改革によつて、それぞれの社会福祉法人が今何を求められているのかを、法人が自主的に判断し決断していくようになります。

今年は丁酉（ひのとり）の年になり、これまで頑張ってきたことに成功や成果、ヒントが授かる年ともいわれています。当法人は地域の皆様や関係者の皆様方のご協力があり、お蔭さまで今年で三十六年を迎えます。これまで障がい者福祉の理想を忘ることな

最後に、皆様にとりまして、本年が健康で素晴らしい年でありますよう心からお祈り申し上げ新年の挨拶とさせていただきます。

四国新聞販売屋島地区様、読売IC高松東部様（順不同）のご協力により、地区的皆様へお配りしております。

創立記念バザー案内

- 平成29年 4月16日(日) 開催決定
 - 場所 銀星の家施設内

□提供品のお願い

ご家庭でねむっている品物、贈答品等あればご一報下さい。
お伺い致します。(但し、未使用品に限らせていただきます。)

□ボランティア募集

当日、販売や準備などを手伝ってくれる方を募集します。

問い合わせ先 TEL 087-843-4188

地震防災の必要性を改めて認識し学校、家庭、職場などで防災対策を確認するきっかけとする訓練です。香川県は、十一月四日午後二時に実施され参加しました。地震を想定して「姿勢を低く」「体・頭を守つて」「揺れが収まるまでじつとして」という安全行動をとりました。

そして、プラスワン訓練として地震後火災が発生したことを想定した避難訓練を実施し、全員、素早く避難することが出来ていきました。

大規模地震の発生時には、まずは、自らの身は自らで守るという「自助」の考え方に基づいて、「いのち」を守ることが大切であることを改めて再認識する機会となりました。

十一月八日に、夜間の火災を想定した避難訓練を実施しました。利用者の皆さんには、居室から放送を聞き出火場所を把握した上で、速やかに避難をしました。夜勤職員は、自力避難困難者の避難援助の訓練を行い、実際火事になつた時の対応について確認をしました。訓練を通して、防災意識を高めることができました。今後も定期的に訓練を実施していきます。



一年の計は元旦にあり。酉年の目標は何にしよ
うかしら。つらつら考えても浮かびません。
健康？いやこれは一生の目標。謙虚な心？これ
も一生の目標。日々の積み重ねが一年になり一
生になるんだなあと哲学者気分を味わいながら
決めました。

人生の半分以上を過ぎた身として、「これから
夢中になれることをみつける！」を目標とし
ます。

みなさんは何にしますか？酉年がみなさんの
笑顔があふれる年となつて夢にむかってはばた
けますようになります。

あ
と
が
き



- サイズ
17.5cm×10cm フルカラー印刷
- 価 格
1部 400円

ンダーを今年も作成いたしました。施設を利用されている方が描いた絵画をカレンダーにしています。売上は利用者の方へ工賃として還元いたしますので、ぜひご協力ください。

ご興味のある方は、お気軽にお問い合わせください。

香川県ショーケース訓練に参加

日帰り旅行

銀星の家 生活支援員リーダー

中嶋 陽子

十月十二日・二十一日と二班に分かれて、毎年恒例の日帰り旅行に行つてきました。

今回の行先は「イオンモール岡山」と「後楽園」でした。イオンで昼食を済ませ、そのまま買い物をする方、後楽園へ散策に行く方と二通りのコースに分かれての行程。イオンモールでの買い物組は、広い店内をお目当ての物を探して…。香川にはない店舗もあり、お買い物好きにはたまらない時間となつたようです。

後楽園ではガイドさんの親切な対応もあり、気持ちよく、ゆつたりとした時間が過ごせました。

両日ともに晴天に恵まれ、参加した皆さんからも「楽しかった」「また行きたい」の声が聞かれました。

利用者さん、職員ともに楽しめる、恒例行事。今年も皆さんに楽しんで頂けるような旅行を計画します。



一泊旅行 京都方面

ぎんせいワーカークサービス管理責任者

マネージャー 中村 光伸

九月二十九日（木）・三十日（金）で京都方面へ行きました。一日目は京都水族館に行き、たくさん種類の魚に心が癒されました。

夜は滋賀県の琵琶湖グランドホテルに宿泊し、温泉にゆっくり浸かり、おいしい料理を食べてカラオケで盛り上りました。

二日目はオープンしたばかりの鉄道博物館に行きました。本物の車両なども展示していて、鉄道好きの人には、たまらない場所となつたことでしょう。

あつという間の二日間でしたが、とても楽しい思い出が心に刻めたと思います。また、来年も楽しい旅行が出来るように今から色々リサーチし、計画を立てていきたいです。



秋の散策

ぎんせいワーカーク生活介護

看護師 室本 綾

十一月十六日（水）、仏生山公園へ散策に行きました。朝からとてもいい天気で秋の日射しが暖かく、公園の木々は赤や黄色に色づき、絵に描いたようでした。そんな広い公園でみんなで楽しくお弁当を食べ、そのあとは日向ぼっこや散歩をしたり、ボール遊びで体を動かしました。また落ち葉を拾い集めて秋を感じたりと、それが思い思いのひと時を過ごしました。



ふれあいの会

ぎんせいワーカーク就労継続支援B型

職業指導員 野口 政雄

平成二十八年十二月一日（金）、天候にも恵まれ暖かい日に開催しました。アトラクションにおいては、マジックショーやミュージシャンによるミニライブで盛り上がり、皆様に楽しんでいただきました。また、お楽しみ抽選会の特賞（ニューレオマワードペア入場券）には来賓の方二名が当たりました。「妻と…」と言う優しいご主人と障害を持つお嬢様のいらっしゃるお父様。「娘二人で楽しんでもらいたい」と仰しやられ心が温まりました。年の終わりに、楽しみと優しさの感じる会でした。

今年一年、北と南であつた天災を忘れさせてくれたのではと思います。これで、新たな新年を迎える様にしたいと思います。



余暇活動

銀星の家 生活支援員

中川 弘明

十一月二十二日（火）食堂にて余暇活動を行いました。映画（DVD）鑑賞・トランプ・マージャンなど自分の興味あるものにわかつて、楽しい時間を過ごしました。

映画鑑賞では昔をなつかしみ、トランプ・マージャンでは、勝ち負けに一喜一憂する姿がみられました。楽しみにされている利用者さんも多く、今後も続けていきたいと思います。



人形劇観劇

銀星の家 生活支援員

中川 弘明

十一月九日（水）銀星の家・ぎんせいワーカークに日産労連NPOセンター「ゆうらいふ21」様のチャリティーキャラバンの一環として、人形劇団「おはなしキャラバン“つばさ”」さんが来演されました。銀星の家訪問は、五年ぶりになります。演目は「サムライ忍者『とび丸』、ハラハラドキドキの展開に利用者の皆さんも食い入るように観劇し、楽しいひとときを過ごすことができました。

利用者さんからは、「おもしろかった」「また、観たい」などの感想が数多く寄せられました。

